

京丹後市教育振興計画

施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

担当課	担当課長
生涯学習課	引野 雅文

重点目標	5	生涯にわたる豊かな学びを支援します
基本の方針	まちづくりや福祉等多様な分野の関係部局、また学校園、保護者、地域住民、企業、大学等の多様な主体との協働により、住民相互のネットワークづくりを進め、子どもから大人まで、だれもが生涯にわたり学び続けることができ、その成果を地域社会に還元することができる環境づくりを進めます。	

1. 施策の方向性 **PLAN**

1. 生涯学習の体制づくり	①市民の多様な学習ニーズや地域課題に対応するため、学習内容の評価・検証や情報提供等を進めます。 ②市民の身近な学習及び交流の拠点である中央公民館及び地域公民館の活動の充実を図るとともに、地区公民館との連携を強化することによって、地域での公民館活動を支援します。 ③市民の自主的かつ自発的な学習の場である図書館の機能の充実と利用の促進を図ります。
2. 人権教育の推進	①人権啓発推進協議会の活動の充実を図るとともに、関係機関と連携しながら、人権に関する正しい理解と認識を高める活動を推進します。 ②さまざまな人権問題について正しい理解と認識を深めるため、学校園、家庭及び地域など、身近な場での学習機会の充実と促進を図るとともに、関係機関・団体と連携し、職員及び指導者の資質向上を図るための学習機会の提供に努めます。
3. 文化芸術活動の推進	①市民の豊かな心を育むため、丹後文化会館を拠点として、市民が優れた文化芸術に親しむ機会を充実します。 ②関係機関及び団体と連携し、地域の特色を活かした文化事業を行うとともに、市民の自発的かつ日常的な文化芸術活動を支援します。
4. 社会教育施設の整備充実	①公民館や図書館等をはじめとする社会教育施設の設備・機能の充実を図り、社会教育の実践活動を行う環境整備を進めます。 ②老朽化が進んでいる社会教育施設は、利用者の安全・安心に資するため、計画的な整備改修を検討します。

【参考】施策に関連するその他の計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
第2次京丹後市総合計画	市の目指す基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」	平成27年3月	平成27年度～令和6年度	
京丹後市子どもの読書活動第二次推進計画	本市の将来を担う子どもたちが、今後も更に本に親しみ、生涯にわたる読書習慣を身に付けることができるように、子どもの読書活動を総合的かつ計画的に推進するために策定	平成26年6月	平成26年度～平成30年度	京丹後市子どもの読書活動第三次推進計画を策定(令和2年度～令和6年度)

2. 主な取組と構成事務事業一覧

PLAN

DO

※各事業の成果・課題については、別紙決算附属資料参照

CHECK

ACT

1. 生涯学習の体制づくり	主な取り組み	決算額(単位:千円)			事務の改善	
		H30決算額	R1決算額	R2予算額		
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課			評価を踏まえた今後の方向性	
① 市民の多様な学習ニーズや地域課題に対応するため、学習内容の評価・検証や情報提供等を進めます。						
② 市民の身近な学習及び交流の拠点である中央公民館及び地域公民館の活動の充実を図るとともに、地区公民館との連携を強化することによって、地域での公民館活動を支援します。						
③ 市民の自主的かつ自発的な学習の場である図書館の機能の充実と利用の促進を図ります。						
1	社会教育委員設置事業	生涯学習課				
	社会教育委員を設置し、社会教育行政全般について調査・研究及び審議し、答申及び建議を行うことによって、市民の声を反映した社会教育事業を推進する。		410	555	528	現状維持
2	社会教育指導員設置事業	生涯学習課				
	生涯学習課及び各地域公民館に社会教育指導員を配置し、社会教育の推進体制を整備するとともに、事業を積極的に展開することにより社会教育活動の充実を図る。		21,319	19,001	-	改善・効率化
3	成人式開催事業	生涯学習課				
	人生の節目としての式典を開催することによって、大人になったことの自覚を促すとともに、今後自らの人生を生き抜こうとする青年(新成人)を祝い激励する。		1,179	481	1,232	改善・効率化
4	青少年教育事業	生涯学習課				
	地域の青少年を守り育てる活動を支援し、将来を担う青少年の心豊かな人間の基礎づくりと健全な成長を促す。		1,900	1,570	1,570	現状維持
5	高齢者教育事業	生涯学習課				
	高齢者大学の講座を市内全域で実施することによって、高齢者の社会参加と生きがいづくりに貢献するとともに、その知識や経験を活かした地域活動を推進する。		2,489	2,448	2,850	現状維持

1. 生涯学習の体制づくり		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		H30決算額	R1決算額	R2予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
6	中央公民館管理運営事業 地域住民の学習及び交流活動の拠点として設置されている地区(自治)公民館活動を支援し、地域の活性化を推進する。	生涯学習課	39,930	38,504	37,879	現状維持
7	峰山地域公民館管理運営事業 峰山地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。	生涯学習課	9,472	8,460	9,299	現状維持
8	大宮地域公民館管理運営事業 大宮地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。	生涯学習課	260	164	174	現状維持
9	網野地域公民館管理運営事業 網野地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。	生涯学習課	471	322	376	現状維持
10	丹後地域公民館管理運営事業 丹後地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。	生涯学習課	6,308	15,832	358,813	縮小
11	丹後地域公民館管理運営事業【繰越】 丹後地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。	生涯学習課	-	15,832	-	終了・廃止
12	弥栄地域公民館管理運営事業 弥栄地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。	生涯学習課	9,022	7,164	7,254	現状維持
13	久美浜地域公民館管理運営事業 久美浜地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。	生涯学習課	1,336	545	156	現状維持
14	公民館一般経費 地域公民館長の配置に係る経費及び公用車の維持管理等、公民館運営に係る経費。	生涯学習課	15,341	15,110	34,059	現状維持
15	図書館管理運営事業 資料や情報を収集、整理、保存し、提供することで、市民の読書、調査研究等の要求に応え、生涯学習活動を推進する。	生涯学習課	48,650	65,237	137,311	縮小
16	社会教育総務一般経費 社会教育事業を円滑に実施するための事務経費のほか、女性教育活動団体に対しその活動を支援するための補助金を交付し生涯学習の振興を図る。	生涯学習課	2,718	406	3,303	現状維持
2. 人権教育の推進		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		H30決算額	R1決算額	R2予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
① 人権啓発推進協議会の活動の充実を図るとともに、関係機関と連携しながら、人権に関する正しい理解と認識を高める活動を推進します。						
② さまざまな人権問題について正しい理解と認識を深めるため、学校園、家庭及び地域など、身近な場での学習機会の充実と促進を図るとともに、関係機関・団体と連携し、職員及び指導者の資質向上を図るための学習機会の提供に努めます。						
17	人権教育事業 あらゆる人権問題について正しく理解し、認識を深めるための学習機会を提供するなど、人権教育を推進することにより、人権が尊重され、誰もが自分らしく生きることができる社会の実現を目指す。	生涯学習課	211	182	242	現状維持
3. 文化芸術活動の推進		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		H30決算額	R1決算額	R2予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
① 市民の豊かな心を育むため、丹後文化会館を拠点として、市民が優れた文化芸術に親しむ機会を充実します。						
② 関係機関及び団体と連携し、地域の特色を活かした文化事業を行うとともに、市民の自発的かつ日常的な文化芸術活動を支援します。						
18	文化芸術事業 市民の豊かな心を育み、生きがいのある生活を送ることができるよう文化芸術活動を支援し、ゆとりと潤いのある社会づくりを推進する。	生涯学習課	32,590	33,475	33,975	現状維持
4. 社会教育施設の整備充実		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		H30決算額	R1決算額	R2予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
① 公民館や図書館等をはじめとする社会教育施設の設備・機能の充実を図り、社会教育の実践活動を行う環境整備を進めます。						
② 老朽化が進んでいる社会教育施設は、利用者の安全・安心に資するため、計画的な整備改修を検討します。						
19	地区公民館管理運営事業 地域住民の身近な生涯学習・地域活動の拠点である、網野地域の地区公民館を維持・管理する。	生涯学習課	4,414	4,333	4,534	現状維持
20	峰山いさなご施設管理運営事業 林業の振興のほか、スポーツ及びレクリエーション活動による市民の健康づくり、生きがいづくりを推進し、市民福祉の向上を図る。	生涯学習課	7,456	7,756	9,579	現状維持
21	マスターズビレッジ管理運営事業 大宮ふれあい工房(陶芸・染色体験施設等)、ふれあいスポーツ広場等を管理運営することで、市民の交流及び健康づくりの場を提供し、生涯学習の推進を図る。	生涯学習課	15,466	15,340	15,751	現状維持

22	マスターズビレッジ管理運営事業【繰越】	生涯学習課	4,805	-	-	終了・廃止
	大宮ふれあい工房「あそびの広場」内に設置した遊具の修繕を実施し、利用者の安全を確保するとともに環境整備に努めた。					
23	アグリセンター管理運営事業	生涯学習課	6,996	6,880	18,214	現状維持
	施設の維持管理及び運営を行い、農業・農村の活性化及び地域住民の福祉・健康増進に寄与する。					
24	たちばな会館管理運営事業	生涯学習課	1,190	1,235	1,205	現状維持
	橋地区における生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として当該施設を管理運営し、地域住民に各種活動の場を提供するとともに、施設の利用の促進を図る。					
25	網野教育会館管理運営事業	生涯学習課	1,224	1,239	1,257	現状維持
	教育及び地域の文化活動・生涯学習の拠点として当該施設を管理運営し、地域住民に各種活動の場を提供するとともに、施設の利用の促進を図る。					
26	丹後地域公民館耐震診断事業【再編交付金活用事業】	生涯学習課	3,514	-	-	終了・廃止
	生涯学習及びコミュニティ活動の拠点施設としての耐震性能を確認するため、耐震診断業務を実施した。					
		計	238,671	262,071	679,561	

3. 教育振興計画で掲げている主な目標指標

基本的方針	まちづくりや福祉等多様な分野の関係部局、また学校園、保護者、地域住民、企業、大学等の多様な主体との協働により、住民相互のネットワークづくりを進め、子どもから大人まで、だれもが生涯にわたり学び続けることができ、その成果を地域社会に還元することのできる環境づくりを進めます。								
主な目標指標	目標指標	単位	計画作成時		実績値(現状)		目標値		
			年度	年度	年度	年度	年度		
	青少年の体験活動事業数	事業	42	H25	55	R1	60	R6	
	趣味・教養講座数	事業	29	H25	52	R1	35	R6	
	地域課題学習講座数	事業	2	H25	10	R1	10	R6	
	高齢者大学の参加者数	人	789	H25	791	R1	1,000	R6	
	人権学習会の参加者数	人	820	H25	1,154	R1	1,200	R6	
	図書館の年間貸出冊数(市民1人当たり)	冊	5.2	H25	5.37	R1	7.0	R6	
地域公民館施設の利用回数	回	4,308 (令和元年度) ※改正時追加指標	R1	4,308	R1	7,000	R6		

4. 施策の進捗状況の評価と今後の課題[基本的方針の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

CHECK **ACT**

進捗状況区分	評価	令和元年度成果と今後の課題
◎ 予定以上に進んでいる	▲	<p>《青少年の体験活動事業数》 地域公民館等の事業のほか、京都府や府内大学などの関係機関と連携し事業を実施している。効率的な事業運営とするため複数の地域公民館が合同で実施する講座もあるため事業数としてはほぼ横ばいである。今後も社会教育団体や学校、地域と連携・協力をしながら学習機会を提供する。</p> <p>《趣味・教養講座数》 市民の自発的な学習を支援し継続的な学習活動を促進することができた。講演会や講座などの学習機会と情報の提供を行うことで、今後も市民生活の向上を図る。</p> <p>《地域課題学習講座数》 各町の公民館連絡協議会を中心に地域の現状把握や課題共有に努め講座が行われているが、今後も社会の変化に対応し学習していく必要がある。また、地域の社会教育や地域活動を推進する拠点である地区公民館の中には担い手不足等の課題を抱えている公民館もあり、地区、公民館、行政が、ともに実態に応じた地域コミュニティのあり方について考える必要がある。</p> <p>《高齢者大学の参加者数》 高齢者大学の運営は定着しつつあるが、教養講座といえども自己完結型で終わるのではなく身につけた学びを地域活動や若い世代に伝えるなど、学びの循環が必要。退職によるライフスタイルの変化や、情報化、加齢に伴う心身の衰えや介護問題など、学習者によって抱える課題が多様化しており、より一層のニーズの把握と、対象者への周知が必要である。</p> <p>《人権学習会の参加者数》 インターネット社会における人権の尊重、外国人の人権問題など、身近な生活の場で直面する課題においても日常生活の習慣として身につけて実践することができるよう学習機会の内容や方法の工夫改善に努める。</p> <p>《図書館の年間貸出冊数(市民1人当たり)》 住民一人当たりの貸出数は増加し、行事等の開催、企画展示の実施などにより、多様な学習機会の提供に寄与した。しかし、貸出点数は昨年度より増加しているものの、利用者数をみると増加しているとは言えず、今後更に図書館に関心を持ち利用につながるよう、運営に工夫が必要。また、市民の求める居場所としての空間づくりも、図書館整備の中で検討していく必要がある。</p>
○ 予定どおり進んでいる		
▲ 少し遅れている		
×		
大幅に遅れている		

進捗状況区分	評価	令和元年度成果と今後の課題
		<p>《地域公民館施設の利用回数》 社会教育活動、生涯学習及びコミュニティ活動を行う拠点として管理、運営を行うことができた。また、地域の身近な課題、生活課題等に即した学習機会の提供ができた。施設の老朽化に伴う維持管理が課題である。 (令和2年度丹後地域公民館耐震改修等工事实施) ※平成30年12月丹後地域公民館耐震強度不足のため貸館休止、平成30年12月から令和元年10月までは丹後庁舎を、10月からは丹後庁舎と旧豊栄小学校を代替施設として使用した。 ※平成30年度、令和元年度の数値は、休館前の数値と代替施設の数値を含めた数値。</p>

5. 今後の施策展開の考え方(令和2年～令和4年度までの主な取組)

ACT

区分	No.	具体的内容
施策展開の考え方	1	中央公民館体制の再構築の下、公民館体制及び新たな地域コミュニティの在り方について、関係機関等との協議等を進める必要がある。併せて生涯学習社会の中核的施設となる図書館整備を検討するとともに、利用者が主役となる図書館活動を展開する。
	2	講演会の参加者が固定化傾向にあるため、講演の内容について、同和問題など継続的な課題はあるものの、インターネットによる人権侵害や自己実現、幸福追求など新たな人権課題にも目を向けながら、幅広く人権について考える機会を提供していく。
	3	関係団体等と連携し、優れた芸術・文化の鑑賞機会の提供、地域の特色を活かした芸術・文化活動を実施並びに支援するとともに、文化活動を支える人材育成を地道に取り組む。
	4	必要な修繕の実施を行うなど、利用者が安心・安全に利用できる環境を整備し、併せて利便性の向上を図るとともに、今後の施設の在り方を検討する必要がある。

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	555千円	654千円	99千円	84.8%		
	目	01 社会教育総務費				(参考)当初予算額		
	事	02 社会教育委員設置事業				630千円		
	課	生涯学習課						
細事	01 社会教育委員設置事業	主な財源						
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実							
目的	社会教育委員を設置し、社会教育行政全般について調査・研究及び審議し、苦申及び建議を行うことにより、市民の声を反映した社会教育事業を推進する。							
主要な事務・事業の概要	社会教育委員会議を開催し、社会教育事業及び社会教育の諸課題について審議するとともに、委員の研修機会を提供した。		<p><会議の主な内容> (3回開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「新たな地域コミュニティ」づくりの取組について ・丹後地域公民館、図書室の改修整備について ・令和2年度予算・社会教育指導の重点について ほか 					
	<p>○委員報酬(委員:15人、報酬対象:12人) 341千円</p> <p>○旅費(費用弁償、研修事業への参加旅費) 90千円</p> <p>○需用費(研修事業資料代、燃料費) 44千円</p> <p>○使用料及び賃借料(有料道路通行料) 15千円</p> <p>○負担金、補助及び交付金 65千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府及び丹後地方社会教育委員連絡協議会分担金 	<p><委員研修等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹後地方社会教育委員連絡協議会総会・研修会(6月6日:宮津市) ・京都府社会教育委員連絡協議会総会(6月29日:京田辺市) ・近畿(兼全国)社会教育研究大会【兵庫大会】(10月24、25日:神戸市) ・丹後地方社会教育委員連絡協議会理事・幹事会(2回) 						
成果・課題			<p>○社会教育事業及び社会教育の諸課題について審議し、市民の意向を反映した社会教育行政を進めることができた。</p> <p>○公民館体制及び新たな地域コミュニティの在り方について、引き続き審議を行う必要がある。</p>					

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	19,001千円	19,033千円	32千円	99.8%		
	目	01 社会教育総務費				(参考)当初予算額		
	事	03 社会教育指導員設置事業				19,033千円		
	課	生涯学習課						
細事	01 社会教育指導員設置事業	主な財源						
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実							
目的	生涯学習課及び各地域公民館に社会教育指導員を配置し、社会教育の推進体制を整備するとともに、事業を積極的に展開することにより社会教育活動の充実を図る。							
主要な事務・事業の概要	社会教育事業の立案・運営や社会教育関係団体等への指導・助言を行った。		<p>○社会教育指導員の配置 全8人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習課 1人 ・峰山地域公民館 1人 ・大宮地域公民館 1人 ・網野地域公民館 2人 ・丹後地域公民館 1人 ・弥栄地域公民館 1人 ・久美浜地域公民館 1人 					
	<p>○社会教育指導員報酬 15,984千円</p> <p>月額報酬166,500円×12か月×8人</p> <p>○共済費 2,670千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会保険料 2,521千円 ・労災保険料 55千円 ・雇用保険料 94千円 <p>○旅費 347千円</p>	<p>成果・課題</p> <p>○社会教育指導員を配置することで社会教育事業の効果的な実施と社会教育団体の育成・支援を行うことができ、住民のニーズに応えた社会教育活動を推進することができた。</p> <p>○令和2年度からは会計年度任用職員として、引き続き効果的・効率的な配置に努める必要がある。</p>						

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	481千円	618千円	137千円	77.8%		
	目	01 社会教育総務費				(参考)当初予算額		
	事	04 成人式開催事業				1,238千円	課	生涯学習課
	細事	01 成人式開催事業						
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実					主な財源		
目的	人生の節目としての式典を開催することによって、大人になったことの自覚を促すとともに、今後自らの人生を生き抜こうとする青年（新成人）を祝い激励する。							
主要な事務・事業の概要	令和2年成人式は令和2年3月15日（日）に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和2年11月1日（日）に延期（予定）とした。							
	<対象> 平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれの市内在住者及び市内各中学校卒業生660人（男330人、女330人）							
	○報償費 記念品（慶弔用ふくさ）等	408千円						
	○需用費（消耗品費）	13千円						
○役務費（通信運搬費等）	60千円							
			成果・課題	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止策を適切に講じながら実施する必要がある。				

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	1,570千円	1,570千円	0千円	100.0%		
	目	01 社会教育総務費				(参考)当初予算額		
	事	05 青少年教育事業				1,700千円	課	生涯学習課
	細事	01 青少年教育事業						
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実					主な財源		
目的	地域の青少年を守り育てる活動を支援し、将来を担う青少年の心豊かな人間の基礎づくりと健やかな成長を促す。							
主要な事務・事業の概要	○京丹後市青少年健全育成会補助金 400千円 青少年の体験活動やあいさつ運動、夏祭りパトロールなど、青少年の健全育成に資する取組を実施する組織に対し、補助金を交付。							
	○少年少女児童合唱団補助金（3団体×130千円） 390千円 音楽を通して子どもたちの自分を表現する力や社会性、豊かな心を育む活動を行う団体に対し、補助金を交付。							
	○地域子ども教室補助金（6団体×130千円） 780千円 地域の中に子どもたちの居場所を確保するとともに、さまざまな体験活動、住民との交流活動等地域全体で子どもを守り育てる活動を行う教室に対し、補助金を交付。							
				成果・課題	○青少年の健やかな成長を促す体験活動や地域活動を支援することができた。 ○今後も市青少年健全育成会等関係団体と連携しながら、より効果的な青少年活動を推進する必要がある。			

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	2,448千円	2,612千円	164千円	93.7%		
	目	01 社会教育総務費				(参考)当初予算額	課	生涯学習課
	事	09 高齢者教育事業				2,850千円		
細事	01 高齢者教育事業	府補 諸収入				市町村高齢化対策推進事業費補助金(1/2) 社会教育事業等参加料	210千円 809千円	
基本計画		27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源				
目的		高齢者大学の講座を市内全域で実施することによって、高齢者の社会参加と生きがいづくりに貢献するとともに、その知識や経験を活かした地域活動を推進する。		主な財源				
主要な事務・事業の概要	○高齢者大学 ・受講者数 791人(令和2年3月31日現在) ・実施地域 各町域(各地域公民館主管) ・事業の概要							
	学園	一般講座	教養講座					
		回数	延べ参加者数	延べ回数	延べ参加者数	講座数	内容	
	峰山	7回	417人	117回	1,616人	10講座	ちぎり絵、民謡 等	○報償費(講師謝金) 1,669千円
大宮	6回	203人	32回	391人	7講座	庭木剪定、歌ごえ 等	○旅費 26千円	
網野	9回	881人	180回	3,087人	11講座	陶芸、水彩画 等	○需用費(消耗品費、燃料費、食糧費) 253千円	
丹後	6回	300人	52回	671人	9講座	詩吟、俳句 等	○委託料(バス運転委託料) 316千円	
弥栄	7回	255人	53回	585人	8講座	絵手紙、歴史 等	○使用料及び賃借料(会場使用料、有料道路通行料等) 184千円	
久美浜	6回	276人	51回	609人	7講座	古典文学、絵画 等		
合計	41回	2,332人	485回	6,959人	52講座			
		※合同講座を含む						
		○京都工芸繊維大学との連携事業						
		・内容 京都工芸繊維大学キャンパス見学と京都府立植物園敷策						
		・参加者数 35人						
				成果・課題		○高齢者大学各種講座の実施により、仲間づくり、生きがいづくり、健康づくりの機会を提供し、高齢者の社会参加の促進と生きがいづくりに寄与することができた。 ○減少傾向にある参加者の増加に努めるとともに、より一層の高齢者の社会参加の促進と学習の成果を地域活動等に活かす取組を推進する必要がある。		

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																								
	項	04 社会教育費	38,504千円	38,514千円	10千円	99.9%																										
	目	02 公民館費				(参考)当初予算額	課	生涯学習課																								
	事	01 中央公民館管理運営事業				38,969千円																										
細事	01 中央公民館管理運営事業	市債				過疎地域自立促進特別事業債(過疎対策債)	30,300千円																									
基本計画		27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源																												
目的		地域住民の学習及び交流活動の拠点として設置されている地区(自治)公民館活動を支援し、地域の活性化を推進する。		主な財源																												
主要な事務・事業の概要	研修会の実施や活動交付金の交付等により、地区公民館活動の支援を行った。																															
	○公民館職員研修会講師謝金 61千円																															
	第1回	実施日	令和元年6月28日																													
		会場	アグリセンター大宮																													
演題		「持続可能な地域づくりを考える」																														
講師		兵庫県朝来市市長公室総合政策課 馬袋 真紀 氏																														
参加者数		89人																														
第2回	実施日	令和元年11月21日																														
	会場	アグリセンター大宮																														
	演題	「対話による人づくり・地域づくり」																														
	講師	まちとしごと総合研究所 岡本 卓也 氏																														
参加者数		86人																														
		○地区公民館活動交付金 36,382千円																														
				<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>地区公民館数</th> <th>交付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町公民館連絡協議会</td> <td>8館</td> <td>8,080千円</td> </tr> <tr> <td>大宮町公民館連絡協議会</td> <td>15館</td> <td>6,398千円</td> </tr> <tr> <td>網野町公民館連絡協議会</td> <td>12館</td> <td>8,357千円</td> </tr> <tr> <td>丹後町公民館連絡協議会</td> <td>4館</td> <td>3,513千円</td> </tr> <tr> <td>弥栄町公民館連絡協議会</td> <td>5館</td> <td>3,398千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜町公民館連絡協議会</td> <td>8館</td> <td>6,636千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>52館</td> <td>36,382千円</td> </tr> </tbody> </table>			地区公民館数	交付金額	峰山町公民館連絡協議会	8館	8,080千円	大宮町公民館連絡協議会	15館	6,398千円	網野町公民館連絡協議会	12館	8,357千円	丹後町公民館連絡協議会	4館	3,513千円	弥栄町公民館連絡協議会	5館	3,398千円	久美浜町公民館連絡協議会	8館	6,636千円	合計	52館	36,382千円			
	地区公民館数	交付金額																														
峰山町公民館連絡協議会	8館	8,080千円																														
大宮町公民館連絡協議会	15館	6,398千円																														
網野町公民館連絡協議会	12館	8,357千円																														
丹後町公民館連絡協議会	4館	3,513千円																														
弥栄町公民館連絡協議会	5館	3,398千円																														
久美浜町公民館連絡協議会	8館	6,636千円																														
合計	52館	36,382千円																														
				積算内訳(調整有) 地区割 20,000円×225地区 世帯数割 1,400円×20,469世帯 町割(均等) 250,000円×6町																												
		○公民館総合(傷害)保険料(53地区館分) 2,061千円																														
		○持続可能な地域づくり「新たな地域コミュニティ」の取組 地区公民館機能を含む「新たな地域コミュニティ」の在り方について、市長公室とともに市内43地域で説明会を開催。市の考え方を提案し、地域での主体的な検討を支援した。																														
		○公民館体制及び「新たな地域コミュニティ」の在り方について、引き続き地域及び関係機関等との協議を進める必要がある。																														
				成果・課題		○地区公民館活動の支援を通じて、住民のコミュニティ活動の推進を図るとともに、学習及び交流機会の提供など、地区公民館が地域づくりの拠点としての機能を発揮することに寄与した。 ○各町公民館連絡協議会の取組により研修や地区公民館同士の情報交流が行われ、それぞれの公民館事業の活性化を図ることができた。 ○公民館体制及び「新たな地域コミュニティ」の在り方について、引き続き地域及び関係機関等との協議を進める必要がある。																										

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局	
	項	04 社会教育費	8,460千円	8,563千円	103千円	98.7%			
	目	02 公民館費				(参考)当初予算額			
	事	02 地域公民館管理運営事業				9,469千円			
課	生涯学習課								
細事	01 峰山地域公民館管理運営事業	使用料	峰山地域公民館使用料	827千円					
		諸収入	社会教育事業等参加料	35千円					
		諸収入	峰山地域公民館水道使用料負担金	175千円					
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	主な財源							
目的	峰山地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。								
主要な事務・事業の概要	地域の生涯学習と交流を促進する機会と場所の提供及び施設の維持管理を行った。			<ul style="list-style-type: none"> ○報償費（講師謝礼） 52千円 ○需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕費） 4,203千円 ○役員費（通信運搬費、ごみ処理手数料、火災保険料） 135千円 ○委託料（宿日直、清掃、エレベーター保守点検ほか） 4,048千円 ○使用料及び賃借料（テレビ放送受信料） 22千円 					
	<利用状況>								
	区分	利用回数	利用者数	区分	利用回数	利用者数			
	大会講室	599回	17,258人	第2会議室	420回	3,752人			
	第1会議室	362回	3,911人	視聴覚室	19回	285人			
	練習室	410回	3,834人	料理実習室	71回	1,318人			
	講義室	345回	7,279人	展示コーナー	41回	819人			
	和室	781回	10,688人	合計	3,048回	49,144人			
	<主な公民館事業>								
	事業種別	事業・講座名	回数	延べ参加者数	決算額				
青少年教育	夏休み子ども体験事業	9回	176人	10千円					
成人教育	ハーブガーデン講座	14回	204人	12千円					
	花とグリーン講座	1回	21人	6千円					
	エコクラフト講座	1回	6人	6千円					
	お菓子・パン講座	3回	36人	18千円					
成果・課題				<ul style="list-style-type: none"> ○地域住民に幅広い学習機会を提供することで、社会教育活動を推進することができた。 ○引き続き、地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。 ○広報の工夫・充実に努めるなど、引き続き参加者の増加を図る必要がある。 ○施設の老朽化に伴い、適正な維持管理に努める必要がある。 					

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	164千円	193千円	29千円	84.9%		
	目	02 公民館費				(参考)当初予算額		
	事	02 地域公民館管理運営事業				193千円		
課	生涯学習課							
細事	02 大宮地域公民館管理運営事業	諸収入	社会教育事業等参加料	23千円				
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	主な財源						
目的	大宮地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。							
主要な事務・事業の概要	地域の生涯学習と交流を促進する機会と場所の提供を行った。			<ul style="list-style-type: none"> ○報償費（講師謝金） 32千円 ○需用費（消耗品費） 132千円 				
	<主な公民館事業>							
	事業種別	事業・講座名	回数	延べ参加者数	決算額			
	青少年教育	お菓子づくりとお作法教室	1回	20人	6千円			
		ハッピーハロウィン	1回	24人	-			
		親子で楽しむ科学あそび	1回	22人	10千円			
	成人教育	丹後ちりめん講座	3回	23人	10千円			
		リフレッシュヨガ講座	7回	108人	-			
		花とグリーン講座	3回	59人	6千円			
	成果・課題				<ul style="list-style-type: none"> ○地域住民に幅広い学習機会を提供することで、社会教育活動を推進することができた。 ○引き続き、地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。 ○広報の工夫・充実に努めるなど、引き続き参加者の増加を図る必要がある。 			

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																				
	項	04 社会教育費	322千円	414千円	92千円	77.7%																						
	目	02 公民館費				(参考)当初予算額																						
	事	02 地域公民館管理運営事業					414千円	課	生涯学習課																			
細事	03 網野地域公民館管理運営事業	府補 土曜日の教育支援体制等構築事業補助金(2/3) 24千円 諸収入 社会教育事業等参加料 8千円																										
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源																									
目的	網野地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。																											
主要な事務・事業の概要	地域の生涯学習と交流を促進する機会と場所の提供を行った。																											
	<主な公民館事業>																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>事業・講座名</th> <th>回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成人教育</td> <td>ジオ・山野草ウォーク(3館合同実施)</td> <td>3回</td> <td>24人</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>芸術文化</td> <td>網野町ふれあいコンサート</td> <td>1回</td> <td>400人</td> <td>68千円</td> </tr> <tr> <td>青少年教育</td> <td>網野町ウィークエンド事業 ユタッコ仲間</td> <td>8回</td> <td>312人</td> <td>36千円</td> </tr> </tbody> </table>								事業種別	事業・講座名	回数	延べ参加者数	決算額	成人教育	ジオ・山野草ウォーク(3館合同実施)	3回	24人	-	芸術文化	網野町ふれあいコンサート	1回	400人	68千円	青少年教育	網野町ウィークエンド事業 ユタッコ仲間	8回	312人	36千円
	事業種別	事業・講座名	回数	延べ参加者数	決算額																							
	成人教育	ジオ・山野草ウォーク(3館合同実施)	3回	24人	-																							
	芸術文化	網野町ふれあいコンサート	1回	400人	68千円																							
青少年教育	網野町ウィークエンド事業 ユタッコ仲間	8回	312人	36千円																								
○報償費(講師謝金)				36千円																								
○需用費(消耗品費、燃料費)				172千円																								
○役務費(通信運搬費、ごみ持ち込み手数料)				31千円																								
○使用料及び賃借料(会場借上料、テレビ放送受信料)				83千円																								
<table border="1"> <tr> <td>成果・課題</td> <td>○地域住民に幅広い学習機会を提供することで、社会教育活動を推進することができた。 ○引き続き、地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。 ○広報の工夫・充実に努めるなど、引き続き参加者の増加を図る必要がある。</td> </tr> </table>								成果・課題	○地域住民に幅広い学習機会を提供することで、社会教育活動を推進することができた。 ○引き続き、地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。 ○広報の工夫・充実に努めるなど、引き続き参加者の増加を図る必要がある。																			
成果・課題	○地域住民に幅広い学習機会を提供することで、社会教育活動を推進することができた。 ○引き続き、地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。 ○広報の工夫・充実に努めるなど、引き続き参加者の増加を図る必要がある。																											

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																										
	項	04 社会教育費	15,832千円	15,854千円	22千円	99.8%																																												
	目	02 公民館費				(参考)当初予算額																																												
	事	02 地域公民館管理運営事業					835千円	課	生涯学習課																																									
細事	04 丹後地域公民館管理運営事業	諸収入 市有建物損害共済金 69千円 市債 社会教育施設整備事業債(過疎対策債) 14,600千円 市債 社会教育施設整備事業債(合併特別債) 700千円																																																
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源																																															
目的	丹後地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。																																																	
主要な事務・事業の概要	地域の生涯学習と交流を促進する機会と場所の提供及び施設の維持管理、耐震補強等改修工事のための実施設計を行った。																																																	
	<利用状況>																																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">公民館代替施設【丹後庁舎】</th> <th colspan="3">公民館代替施設【旧豊栄小学校】</th> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>利用者数</th> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>202会議室</td> <td>55回</td> <td>526人</td> <td>和室</td> <td>5回</td> <td>135人</td> </tr> <tr> <td>204会議室</td> <td>89回</td> <td>960人</td> <td>会議室</td> <td>11回</td> <td>215人</td> </tr> <tr> <td>305会議室</td> <td>36回</td> <td>392人</td> <td>調理実習室</td> <td>6回</td> <td>120人</td> </tr> <tr> <td>306会議室</td> <td>86回</td> <td>521人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>266回</td> <td>2,399人</td> <td>合計</td> <td>22回</td> <td>470人</td> </tr> </tbody> </table>								公民館代替施設【丹後庁舎】			公民館代替施設【旧豊栄小学校】			区分	利用回数	利用者数	区分	利用回数	利用者数	202会議室	55回	526人	和室	5回	135人	204会議室	89回	960人	会議室	11回	215人	305会議室	36回	392人	調理実習室	6回	120人	306会議室	86回	521人				合計	266回	2,399人	合計	22回	470人
	公民館代替施設【丹後庁舎】			公民館代替施設【旧豊栄小学校】																																														
	区分	利用回数	利用者数	区分	利用回数	利用者数																																												
	202会議室	55回	526人	和室	5回	135人																																												
204会議室	89回	960人	会議室	11回	215人																																													
305会議室	36回	392人	調理実習室	6回	120人																																													
306会議室	86回	521人																																																
合計	266回	2,399人	合計	22回	470人																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>事業・講座名</th> <th>回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">青少年教育</td> <td>環境学習「たんごふるさと探検隊」</td> <td>2回</td> <td>11人</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>第30回丹後町青少年意見発表会</td> <td>1回</td> <td>196人</td> <td>22千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成人教育</td> <td>トレッキング講座</td> <td>3回</td> <td>46人</td> <td>18千円</td> </tr> <tr> <td>ジオ・山野草ウォーク(3館合同実施)</td> <td>3回</td> <td>24人</td> <td>6千円</td> </tr> </tbody> </table>								事業種別	事業・講座名	回数	延べ参加者数	決算額	青少年教育	環境学習「たんごふるさと探検隊」	2回	11人	-	第30回丹後町青少年意見発表会	1回	196人	22千円	成人教育	トレッキング講座	3回	46人	18千円	ジオ・山野草ウォーク(3館合同実施)	3回	24人	6千円																				
事業種別	事業・講座名	回数	延べ参加者数	決算額																																														
青少年教育	環境学習「たんごふるさと探検隊」	2回	11人	-																																														
	第30回丹後町青少年意見発表会	1回	196人	22千円																																														
成人教育	トレッキング講座	3回	46人	18千円																																														
	ジオ・山野草ウォーク(3館合同実施)	3回	24人	6千円																																														
○報償費(講師謝金、青少年意見発表会用報償物品)				46千円																																														
○需用費 ・消耗品費、燃料費、修繕料(地域公民館屋上防水補修工事)				213千円																																														
○役務費(火災保険料)				19千円																																														
○委託料(バス運搬委託料、情報機器リサイクル業務委託料)				190千円																																														
○備品購入費(角印1個)				8千円																																														
○丹後地域公民館耐震補強等改修事業関係経費 ・手数料(地域公民館耐震改修計画判定料) ・地域公民館耐震改修等工事実施設計業務委託料				15,356千円 500千円 14,856千円																																														
<table border="1"> <tr> <td>成果・課題</td> <td>○地域住民に幅広い学習機会を提供することで、社会教育活動を推進することができた。 ○耐震補強等改修工事のための実施設計を計画どおり行い、地域住民の活動場所の早急な確保に寄与した。 ○引き続き、地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。 ○広報の工夫・充実に努めるなど、引き続き参加者の増加を図る必要がある。</td> </tr> </table>								成果・課題	○地域住民に幅広い学習機会を提供することで、社会教育活動を推進することができた。 ○耐震補強等改修工事のための実施設計を計画どおり行い、地域住民の活動場所の早急な確保に寄与した。 ○引き続き、地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。 ○広報の工夫・充実に努めるなど、引き続き参加者の増加を図る必要がある。																																									
成果・課題	○地域住民に幅広い学習機会を提供することで、社会教育活動を推進することができた。 ○耐震補強等改修工事のための実施設計を計画どおり行い、地域住民の活動場所の早急な確保に寄与した。 ○引き続き、地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。 ○広報の工夫・充実に努めるなど、引き続き参加者の増加を図る必要がある。																																																	

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	04 社会教育費							3,082千円	12,000千円	8,918千円	25.6%	
	目	02 公民館費											(参考)当初予算額
	事	02 地域公民館管理運営事業											
細事	04 丹後地域公民館管理運営事業(繰越)	市債 社会教育施設整備事業債(合併特別債) 2,900千円											
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源										
目的	丹後地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。												
主要な事務・事業の概要	<p>丹後地域公民館の耐震補強等改修工事を実施するために、工事場所の地盤調査等業務を行った。</p> <p>○委託料 3,082千円</p> <p>・地盤調査等委託料</p>												
			成果・課題	地盤調査の結果、耐震補強等改修工事を実施するために必要な地盤の強度があることが確認できた。									

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																										
	項	04 社会教育費							7,164千円	7,334千円	170千円	97.6%																																						
	目	02 公民館費											(参考)当初予算額																																					
	事	02 地域公民館管理運営事業												7,295千円																																				
細事	05 弥栄地域公民館管理運営事業	使用料 弥栄地域公民館使用料 56千円 諸収入 社会教育事業等参加料 15千円																																																
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源																																															
目的	弥栄地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。																																																	
主要な事務・事業の概要	<p>地域の生涯学習と交流を促進する機会の提供及び、施設の維持管理を行った。</p> <p><利用状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大会議室</td> <td>240回</td> <td>6,485人</td> </tr> <tr> <td>小会議室</td> <td>273回</td> <td>6,932人</td> </tr> <tr> <td>和室(1階)</td> <td>80回</td> <td>4,560人</td> </tr> <tr> <td>和室(2階)</td> <td>76回</td> <td>5,172人</td> </tr> <tr> <td>大ホール</td> <td>225回</td> <td>11,243人</td> </tr> <tr> <td>料理実習室</td> <td>78回</td> <td>2,371人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>972回</td> <td>36,763人</td> </tr> </tbody> </table> <p><主な公民館事業></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>事業・講座名</th> <th>回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成人教育</td> <td>お菓子教室</td> <td>4回</td> <td>143人</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td>剪定講座</td> <td>1回</td> <td>47人</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td>花とグリーン講座</td> <td>1回</td> <td>9人</td> <td>6千円</td> </tr> </tbody> </table>		区分	利用回数	利用者数	大会議室	240回	6,485人	小会議室	273回	6,932人	和室(1階)	80回	4,560人	和室(2階)	76回	5,172人	大ホール	225回	11,243人	料理実習室	78回	2,371人	合計	972回	36,763人	事業種別	事業・講座名	回数	延べ参加者数	決算額	成人教育	お菓子教室	4回	143人	6千円	剪定講座	1回	47人	30千円	花とグリーン講座	1回	9人	6千円	<p>○報償費(講師謝金) 42千円</p> <p>○需用費(消耗品費、燃料費、印刷製本費、修繕料、光熱水費) 3,246千円</p> <p>○役員費(通信運搬費、手数料、保険料) 98千円</p> <p>○委託料(宿日直、清掃ほか施設管理委託料) 3,540千円</p> <p>○使用料及び賃借料(テレビ放送受信料、土地借上料) 238千円</p>					
	区分	利用回数	利用者数																																															
大会議室	240回	6,485人																																																
小会議室	273回	6,932人																																																
和室(1階)	80回	4,560人																																																
和室(2階)	76回	5,172人																																																
大ホール	225回	11,243人																																																
料理実習室	78回	2,371人																																																
合計	972回	36,763人																																																
事業種別	事業・講座名	回数	延べ参加者数	決算額																																														
成人教育	お菓子教室	4回	143人	6千円																																														
	剪定講座	1回	47人	30千円																																														
	花とグリーン講座	1回	9人	6千円																																														
		成果・課題	<p>○地域住民に幅広い学習機会を提供することで、社会教育活動を推進することができた。</p> <p>○引き続き、地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。</p> <p>○広報の工夫・充実にも努めるなど、引き続き参加者の増加を図る必要がある。</p> <p>○施設の老朽化に伴い、適正な維持管理に努める必要がある。</p>																																															

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																					
	項	04 社会教育費	545千円	611千円	66千円	89.1%																							
	目	02 公民館費				(参考)当初予算額																							
	事	02 地域公民館管理運営事業				611千円	課	生涯学習課																					
細事	06 久美浜地域公民館管理運営事業	主な財源	諸収入	社会教育事業等参加料	20千円																								
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																												
目的	久美浜地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。																												
主要な事務・事業の概要	地域の生涯学習と交流を促進する機会と場所の提供を行った。 なお、令和元年8月2日から久美浜庁舎内に移転し業務を行った。																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>事業・講座名</th> <th>回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成人教育</td> <td>ジオ・山野草ウォーク (3館合同実施)</td> <td>3回</td> <td>24人</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td>ツインぼーるエクササイズ教室</td> <td>1回</td> <td>12人</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td>からだメンテナンス教室</td> <td>1回</td> <td>15人</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td>家庭教育</td> <td>親と子のふるさと教室(秋編)</td> <td>1回</td> <td>25人</td> <td>3千円</td> </tr> </tbody> </table>		事業種別	事業・講座名	回数	延べ参加者数	決算額	成人教育	ジオ・山野草ウォーク (3館合同実施)	3回	24人	6千円	ツインぼーるエクササイズ教室	1回	12人	6千円	からだメンテナンス教室	1回	15人	6千円	家庭教育	親と子のふるさと教室(秋編)	1回	25人	3千円	<ul style="list-style-type: none"> ○報償費(報償金) 21千円 ○需用費(消耗品費、燃料費、光熱水費) 403千円 ○役員費(通信運搬費、手数料、火災保険料) 83千円 ○委託料(施設管理委託料) 20千円 ○使用料及び賃借料(印刷機借上料、テレビ放送受信料) 18千円 			
	事業種別	事業・講座名	回数	延べ参加者数	決算額																								
	成人教育	ジオ・山野草ウォーク (3館合同実施)	3回	24人	6千円																								
ツインぼーるエクササイズ教室		1回	12人	6千円																									
からだメンテナンス教室		1回	15人	6千円																									
家庭教育	親と子のふるさと教室(秋編)	1回	25人	3千円																									
		成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○地域住民に幅広い学習機会を提供することで、社会教育活動を推進することができた。 ○引き続き、地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。 ○広報の工夫・充実を努めるなど、引き続き参加者の増加を図る必要がある。 																										

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	15,110千円	15,304千円	194千円	98.7%		
	目	02 公民館費				(参考)当初予算額		
	事	50 公民館一般経費				15,304千円	課	生涯学習課
細事	01 公民館一般経費	主な財源						
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実							
目的	地域公民館長の配置に係る経費及び公用車の維持管理等、公民館運営に係る経費							
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○地域公民館長報酬・共済費 13,835千円 <ul style="list-style-type: none"> ・報酬(月額報酬166,500円×12か月×6人) 11,988千円 ・社会保険料 1,811千円 ・労災保険料 36千円 ○旅費(公民館大会参加等) 210千円 ○需用費 719千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費(公民館大会資料代等) 53千円 ・燃料費(公用車燃料) 308千円 ・食糧費(来客用お茶) 6千円 ・修繕費(車検修理費) 352千円 ○役員費(自動車登録手数料、自動車損害保険料) 149千円 ○委託料(バス運転委託料) 24千円 		<ul style="list-style-type: none"> ○使用料及び賃借料 112千円 <ul style="list-style-type: none"> ・有料道路通行料 18千円 ・駐車場使用料 2千円 ・AED借上料 92千円 ○京都府公民館連絡協議会分担金 34千円 ○公課費(自動車重量税) 27千円 					
			成果・課題	地域公民館の安定的な運営体制と公民館職員としての研修の機会を確保することができた。				

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																
	項	04 社会教育費	65,237千円	65,516千円	279千円	99.5%																																		
	目	03 図書館費				(参考)当初予算額																																		
	事	01 図書館管理運営事業				74,959千円																																		
	課	生涯学習課																																						
細事	01 図書館管理運営事業	寄附金	ふるさと応援寄附金	400千円																																				
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金	5,000千円																																			
			市債	社会教育施設整備事業債(過疎対策債)	3,400千円																																			
目的	資料や情報を収集、整理、保存し、提供することで、市民の読書、調査研究等の要求に応え、生涯学習活動を推進する。																																							
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○図書館協議会委員報酬・費用弁償(委員10人、3回開催) 102千円 ○市立図書館(2館)図書室(4室)の管理運営費 53,419千円 <ul style="list-style-type: none"> ・臨時職員賃金、共催費(臨時職員18人及び臨時代行職員) 32,263千円 ・図書購入費(AV資料含む) 7,180千円 ・雑誌及び新聞購入費 1,291千円 ・図書システム・業務用端末等更新 6,395千円 ・図書システム利用料、保守委託料 2,850千円 ・その他経費(旅費、光熱水費、空調設備保守点検委託ほか) 3,440千円 ○久美浜図書室移転整備費(令和元年8月2日移転) 8,247千円 <ul style="list-style-type: none"> ・書架、図書等移転作業委託料 497千円 ・オープニングセミナー業務委託料 200千円 ・書架等備品購入費 7,550千円 ○丹後図書室移転整備費(令和2年10月末移転予定) 3,469千円 <ul style="list-style-type: none"> ・移転改修工事設計業務委託料 3,408千円 ・建築確認手数料 61千円 		<p><利用状況等></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>蔵書数(年度末時点)</th> <th>年間貸出冊数</th> <th>年間貸出者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山図書館</td> <td>81,433点</td> <td>78,870点</td> <td>14,908人</td> </tr> <tr> <td>あみの図書館</td> <td>107,764点</td> <td>115,508点</td> <td>21,706人</td> </tr> <tr> <td>大宮図書室</td> <td>36,269点</td> <td>66,604点</td> <td>11,519人</td> </tr> <tr> <td>丹後図書室</td> <td>27,994点</td> <td>25,367点</td> <td>5,695人</td> </tr> <tr> <td>弥栄図書室</td> <td>27,848点</td> <td>32,470点</td> <td>6,053人</td> </tr> <tr> <td>久美浜図書室</td> <td>28,724点</td> <td>41,414点</td> <td>7,521人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>310,032点</td> <td>360,233点</td> <td>67,402人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※市民1人あたりの年間貸出冊数：5.37冊</p>							蔵書数(年度末時点)	年間貸出冊数	年間貸出者数	峰山図書館	81,433点	78,870点	14,908人	あみの図書館	107,764点	115,508点	21,706人	大宮図書室	36,269点	66,604点	11,519人	丹後図書室	27,994点	25,367点	5,695人	弥栄図書室	27,848点	32,470点	6,053人	久美浜図書室	28,724点	41,414点	7,521人	合計	310,032点	360,233点	67,402人
		蔵書数(年度末時点)	年間貸出冊数	年間貸出者数																																				
峰山図書館	81,433点	78,870点	14,908人																																					
あみの図書館	107,764点	115,508点	21,706人																																					
大宮図書室	36,269点	66,604点	11,519人																																					
丹後図書室	27,994点	25,367点	5,695人																																					
弥栄図書室	27,848点	32,470点	6,053人																																					
久美浜図書室	28,724点	41,414点	7,521人																																					
合計	310,032点	360,233点	67,402人																																					
成果・課題	<p><主なサービス内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料(図書・AV資料・雑誌新聞)の収集、整理、保存、貸出 ・図書館相互協力 ・レファレンスサービス ・おはなし会、大人を対象とした朗読等の行事開催 ・学校、保育所、こども園等との連携による読書推進事業 など 		<p>○6館(室)により市内全域にサービスを行うとともに、久美浜図書室を移転整備し、図書サービスの充実及び環境整備を図ることができた。</p> <p>○学校・園との連携、事業の実施など、図書を利用した多様な学習機会を提供できた。</p> <p>○未利用者等への図書館活動の周知に努め、利用拡大を図る必要がある。</p> <p>○丹後図書室の移転整備を進めるとともに、今後の図書館の在り方について、引き続き検討する必要がある。</p>																																					

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	406千円	426千円	20千円	95.3%		
	目	01 社会教育総務費				(参考)当初予算額		
	事	50 社会教育総務一般経費				426千円		
	課	生涯学習課						
細事	01 社会教育総務一般経費							
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源					
目的	社会教育事業を円滑に実施するための事務経費のほか、女性教育活動団体に対しその活動を支援するための補助金を交付し生涯学習の振興を図る。							
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○旅費(研修会参加) 20千円 ○需用費(消耗品費) 20千円 ○使用料及び賃借料(有料道路通行料) 5千円 ○京丹后市連合婦人会活動補助金 361千円 活動内容：講演会、各種ボランティア、管外研修 ほか 							
	成果・課題			<p>○社会教育関係職員の資質向上のための研修機会を確保することができた。</p> <p>○市連合婦人会の活動を支援することにより、女性の自主的な学習活動、ボランティア活動等の推進に寄与した。</p>				

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局														
	項	04 社会教育費	182千円	246千円	64千円	73.9%																
	目	01 社会教育総務費				(参考)当初予算額																
	事	12 人権教育事業				246千円																
	細事	01 人権教育事業				主な財源	国補 障害者地域生活支援事業費補助金(1/2)	11千円														
基本計画	22 人権を尊重するまちづくり	府補 人権問題啓発事業費補助金(1/2)					62千円															
目的	あらゆる人権問題について正しく理解し、認識を深めるための学習機会を提供するなど、人権教育を推進することにより、人権が尊重され、誰もが自分らしく生きることができる社会の実現を目指す。		府補 障害者地域生活支援事業費補助金(1/4)	5千円																		
	人権に関する多様な課題についての学習機会を設けるとともに、障害者の社会参加や交流を促進する研修会を実施した。				<table border="1"> <tr> <td colspan="2">○聴覚障害者交流研修会</td> <td>23千円</td> </tr> <tr> <td>実施日</td> <td colspan="2">令和元年10月25日</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td colspan="2">大宮保健センター</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td colspan="2">手話歌、ユニポッチャ体験、エコクラフト体験</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td colspan="2">20人</td> </tr> </table>				○聴覚障害者交流研修会		23千円	実施日	令和元年10月25日		会場	大宮保健センター		内容	手話歌、ユニポッチャ体験、エコクラフト体験		参加者数	20人
○聴覚障害者交流研修会		23千円																				
実施日	令和元年10月25日																					
会場	大宮保健センター																					
内容	手話歌、ユニポッチャ体験、エコクラフト体験																					
参加者数	20人																					
主要な事務・事業の概要	○人権教育研究京丹後市大会		128千円																			
	実施日	令和元年8月21日																				
	会場	京都府丹後文化会館																				
	演題	「つながることで見えてきたもの」																				
	講師	三重県松阪市立第二小学校 世古口 静香 教諭																				
参加者数		320人																				
○視覚障害者交流研修会		17千円																				
実施日	令和元年6月27日																					
会場	大宮保健センター																					
内容	ハーモニカ演奏、手で見える絵本紹介、ユニポッチャ体験																					
参加者数	24人																					
○その他経費(消耗品費)		14千円																				
成果・課題		○人権講演会の実施により、市民が人権問題について理解と認識を深める機会を提供することができた。 ○参加者を集めることが難しい傾向にあるが、人権教育は重要な取組であり、時代に合った興味関心を持たれるテーマを設定し、市内の各種団体や組織との連携を図るなど、さらに多くの市民に人権について考えてもらう機会を提供することが必要である。																				

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局	
	項	04 社会教育費	33,475千円	33,475千円	0千円	100.0%			
	目	01 社会教育総務費				(参考)当初予算額			
	事	11 芸術文化事業				33,475千円			
	細事	01 芸術文化事業				主な財源			
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実								
目的	市民の豊かな心を育み、生きがいのある生活を送ることができるよう文化芸術活動を支援し、ゆとりと潤いのある社会づくりを推進する。								
	文化芸術活動の推進を図るため、文化活動団体への支援を行い、市民が優れた文化芸術に触れる機会の提供及び市民による文化活動の充実に努めた。								
主要な事務・事業の概要	○京都：Re-Search実行委員会負担金		1,500千円						
	若手アーティスト5人が本市の歴史・自然・文化をテーマにした現代アート作品を創作し、市内で展示会を実施した。								
	・展示会 9日間開催、延べ参加者数：631人								
	○京都府丹後文化事業運営補助金		27,000千円						
	映画上映やコンサート、公演など多くの事業を実施し、丹後地域における豊かな文化の振興及び普及に努めた。								
○京丹後市文化協会活動費補助金		3,500千円							
・加盟団体 151団体、2,026人 ※令和2年3月末現在									
総合文化祭として、「舞台芸能祭」や「総合作品展」を実施したほか、支部事業等を多数実施し、市民の芸術鑑賞機会や自主的な活動の場を提供した。									
○京丹後文化のまちづくり推進事業補助金		50千円							
廃校になった旧五十河小学校、旧野間小学校の校歌保存事業を実施した。									
○丹後文化芸術祭実行委員会補助金		1,300千円							
丹後地域2市2町の住民参加の文化事業として、幼児から高齢者まで、舞台部門(6事業)、展示部門(2事業)、セミナー(2事業)を実施した。									
○小町ろまん全国短歌大会開催補助金		125千円							
・開催日 令和元年11月30日(土)									
・会場 アグリセンター大宮									
・短歌投稿 一般の部424首、高校生の部744首、中学生の部1,457首 小学生の部519首 (合計) 3,144首									
・大会内容 添削教室、開会式典、記念講演、入選作品の発表・表彰・講評									
・参加人数 100人									
成果・課題		○子どもから大人まで、幅広い世代が優れた文化を鑑賞する機会の提供及び地域文化の普及・振興等を推進し、文化芸術活動の充実を図ることができた。 ○市民ニーズを的確に把握した事業の推進、文化協会等各団体の更なる自立運営に向けて支援していく必要がある。 ○京丹後市文化芸術振興条例に基づき、文化芸術に関する施策の総合的、計画的な推進方策等の在り方を検討する必要がある。							

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																								
	項	04 社会教育費	4,333千円	4,699千円	366千円	92.2%																										
	目	02 公民館費				(参考)当初予算額	課	生涯学習課																								
	事	03 地区公民館管理運営事業				4,699千円																										
細事	01 地区公民館管理運営事業	主な財源				諸収入	網野、新庄公民館光熱水費負担金	272千円																								
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	目的	地域住民の身近な生涯学習・地域活動の拠点である、網野地域の地区公民館を維持・管理する。																													
主要な事務・事業の概要	<p>網野地域の地区公民館の施設管理費、補助金など、維持管理に係る経費を支出した。</p> <p>○地区公民館施設管理費</p> <ul style="list-style-type: none"> 地区公民館施設管理委託料（1館分） 480千円 地区公民館火災保険料等補助金（7館分） 1,924千円 その他地区公民館管理経費（9館分） 1,929千円 報償費（地区公民館管理謝金） 936千円 需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕費） 935千円 役務費（通信運搬費、手数料、保険料） 48千円 委託料（消防設備等保守点検） 10千円 			<p><利用状況></p> <p>・網野地区公民館</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大広間</td> <td>135回</td> <td>5,109人</td> </tr> <tr> <td>大会議室</td> <td>119回</td> <td>3,141人</td> </tr> <tr> <td>小会議室</td> <td>154回</td> <td>3,069人</td> </tr> <tr> <td>公民館会議室</td> <td>27回</td> <td>499人</td> </tr> <tr> <td>和室</td> <td>158回</td> <td>1,182人</td> </tr> <tr> <td>調理室</td> <td>6回</td> <td>120人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>599回</td> <td>13,120人</td> </tr> </tbody> </table>					区分	利用回数	利用者数	大広間	135回	5,109人	大会議室	119回	3,141人	小会議室	154回	3,069人	公民館会議室	27回	499人	和室	158回	1,182人	調理室	6回	120人	合計	599回	13,120人
	区分	利用回数	利用者数																													
大広間	135回	5,109人																														
大会議室	119回	3,141人																														
小会議室	154回	3,069人																														
公民館会議室	27回	499人																														
和室	158回	1,182人																														
調理室	6回	120人																														
合計	599回	13,120人																														
			<p>成果・課題</p> <p>○適正に維持管理を行うことにより、施設の機能、利用者の利便性を維持確保することができた。</p> <p>○網野地域には地区集会施設の一部を公民館施設として占用しているものがある。この施設管理費について負担割合を設定し、補助金などにより支出しているが、他地域の地区公民館の現状を踏まえ、市負担の軽減・廃止に向けて調整を図る必要がある。</p>																													

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局															
	項	04 社会教育費	7,756千円	7,896千円	140千円	98.2%																	
	目	05 社会教育施設費				(参考)当初予算額	課	生涯学習課															
	事	01 峰山いさなご施設管理運営事業				7,759千円																	
細事	01 峰山いさなご施設管理運営事業	主な財源				使用料	公有財産使用料	58千円															
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	目的	林業の振興のほか、スポーツ及びレクリエーション活動による市民の健康づくり、生きがいづくりを推進し、市民福祉の向上を図る。																				
主要な事務・事業の概要	<p>市民の学習と交流を促進する機会の提供及び施設の維持管理を行った。</p> <p><利用状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林業センター</td> <td>160回</td> <td>1,481人</td> </tr> <tr> <td>いさなご工房</td> <td>280回</td> <td>992人</td> </tr> <tr> <td>いさなごコート</td> <td>307回</td> <td>6,240人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>747回</td> <td>8,713人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○管理者及び臨時職員配置に係る経費 4,590千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設管理者報酬（1人） 1,998千円 共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料） 339千円 臨時職員賃金（2人） 2,209千円 旅費 44千円 			区分	利用回数	利用人数	林業センター	160回	1,481人	いさなご工房	280回	992人	いさなごコート	307回	6,240人	合計	747回	8,713人	<p>○管理運営経費 3,166千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料） 2,465千円 役務費（通信運搬費、浄化槽法定検査手数料、火災保険料） 158千円 委託料（消防設備等保守点検委託料、浄化槽維持管理委託料） 300千円 使用料及び賃借料（テレビ放送受信料、機械器具借上料） 52千円 備品購入費（パソコン1台） 191千円 				
	区分	利用回数	利用人数																				
林業センター	160回	1,481人																					
いさなご工房	280回	992人																					
いさなごコート	307回	6,240人																					
合計	747回	8,713人																					
			<p>成果・課題</p> <p>適切な施設の管理及び貸し出し、木工・陶芸の指導、定期講座の実施などを通して、市民に学習と交流の機会を提供し、スポーツ・文化活動の振興、健康づくりの推進などに寄与することができた。</p>																				

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																															
	項	04 社会教育費	15,340千円	15,498千円	158千円	98.9%																																	
	目	05 社会教育施設費				(参考)当初予算額																																	
	事	02 マスターズビレッジ管理運営事業				14,965千円																																	
	細事	01 マスターズビレッジ管理運営事業	主な財源	使用料	大宮ふれあい工房使用料	1,667千円																																	
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	使用料	大宮ふれあいスポーツ広場使用料	246千円																																			
目的	大宮ふれあい工房（陶芸・染色体験施設等）、ふれあいスポーツ広場等を管理運営することで、市民の交流及び健康づくりの場を提供し、生涯学習の推進を図る。	主な財源	諸収入	大宮ふれあい工房関係諸収入	27千円																																		
主要な事務・事業の概要	市民の学習と交流を促進する機会の提供及び施設の維持管理を行った。		○マスターズビレッジ施設管理運営委託料 11,015 千円 委託先：（一社）京都府北部地域連携都市圏振興社京丹後地域本部																																				
	<利用状況> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th colspan="2">利用者数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">ふれあい工房</td> <td>展示室</td> <td>利用者数</td> <td>2,697人</td> </tr> <tr> <td>会議室</td> <td>利用者数</td> <td>979人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">陶芸体験</td> <td>入場者数</td> <td>1,123人</td> </tr> <tr> <td>(内体験者数)</td> <td>(821人)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">染色体験</td> <td>入場者数</td> <td>695人</td> </tr> <tr> <td>(内体験者数)</td> <td>(540人)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>利用者数</td> <td>3,061人</td> </tr> <tr> <td>ふれあいスポーツ広場</td> <td>利用者数</td> <td>6,308人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td colspan="2">14,863人</td> </tr> </tbody> </table>		区 分		利用者数等		ふれあい工房	展示室	利用者数	2,697人	会議室	利用者数	979人	陶芸体験	入場者数	1,123人	(内体験者数)	(821人)	染色体験	入場者数	695人	(内体験者数)	(540人)	その他	利用者数	3,061人	ふれあいスポーツ広場	利用者数	6,308人	合 計		14,863人		○施設維持管理経費 3,944 千円 ・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料等） 2,971 千円 ・役務費（通信運搬費、火災保険料） 119 千円 ・委託料（電気設備保安管理委託料、草刈委託料等） 569 千円 ・使用料及び賃借料（テレビ放送受信料、清掃用具借上料等） 61 千円 ・備品購入費（パソコン1台） 224 千円 ○体験事業経費（材料代） 381 千円					
	区 分		利用者数等																																				
ふれあい工房	展示室	利用者数	2,697人																																				
	会議室	利用者数	979人																																				
	陶芸体験	入場者数	1,123人																																				
		(内体験者数)	(821人)																																				
	染色体験	入場者数	695人																																				
		(内体験者数)	(540人)																																				
その他	利用者数	3,061人																																					
ふれあいスポーツ広場	利用者数	6,308人																																					
合 計		14,863人																																					
		成果・課題 ○陶芸、染色実習室、展示室、会議室及びスポーツ広場の利用提供並びに各種講座及び教室を実施することで、市民の生きがいづくり及び健康増進に寄与することができた。 ○施設の老朽化が進行する中、施設所有者である京都府等と、今後の適切な維持管理や運営の在り方を検討する必要がある。																																					

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																												
	項	01 農業費	6,880千円	7,147千円	267千円	96.2%																														
	目	07 農業関連施設費				(参考)当初予算額																														
	事	01 アグリセンター管理運営事業				7,147千円																														
	細事	01 アグリセンター管理運営事業	主な財源	使用料	アグリセンター使用料	1,006千円																														
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興																																			
目的	施設の維持管理及び運営を行い、農業・農村の活性化及び地域住民の福祉・健康増進に寄与する。																																			
主要な事務・事業の概要	地域農林業の振興、生涯学習活動の推進及び地域福祉の増進が図れるよう、施設の維持管理を行った。		<利用状況> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>利用回数</th> <th>利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">農業技術研修室</td> <td>203回</td> <td>2,120人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">視聴覚教育室</td> <td>263回</td> <td>7,134人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">地域活性化研修室</td> <td>157回</td> <td>3,445人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">多目的ホール（エントランス含む）</td> <td>182回</td> <td>14,664人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">調理加工実習室</td> <td>33回</td> <td>645人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>838回</td> <td>28,008人</td> </tr> </tbody> </table>						区 分		利用回数	利用人数	農業技術研修室		203回	2,120人	視聴覚教育室		263回	7,134人	地域活性化研修室		157回	3,445人	多目的ホール（エントランス含む）		182回	14,664人	調理加工実習室		33回	645人	合 計		838回	28,008人
	区 分		利用回数	利用人数																																
	農業技術研修室		203回	2,120人																																
視聴覚教育室		263回	7,134人																																	
地域活性化研修室		157回	3,445人																																	
多目的ホール（エントランス含む）		182回	14,664人																																	
調理加工実習室		33回	645人																																	
合 計		838回	28,008人																																	
○需用費 3,898千円 消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料（地盤・擁壁等修繕、多目的ホール空調設備・照明修繕等）																																				
○役務費（通信運搬費、保険料） 48千円 ○委託料 2,906千円 施設清掃、休日・夜間管理業務、設備保守管理、移動観覧席点検、空調設備保守点検、自動ドア保守点検、グリストラップ処理、害虫駆除、消防設備等保守点検、特殊建築物・設備定期保守業務																																				
○使用料及び賃借料（テレビ放送受信料） 7千円 ○備品購入費（掃除機1台） 21千円		成果・課題 ○農林業の振興にかかる研修会・講演会をはじめ、生涯学習や福祉など幅広い分野で施設活用ができた。 ○築後20年以上が経過する中で、設備や機材の老朽化が目立つため、計画的な修繕を実施するなど、適切な施設管理を行う必要がある。																																		

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																			
	項	04 社会教育費	1,235千円	1,256千円	21千円	98.3 %																					
	目	05 社会教育施設費				(参考)当初予算額																					
	事	03 たちばな会館管理運営事業				1,199千円																					
	課	生涯学習課																									
細事	01 たちばな会館管理運営事業	主な財源	諸収入	たちばな会館光熱水費負担金	308千円																						
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																										
目的	橋地区における生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として当該施設を管理運営し、地域住民に各種活動の場を提供するとともに、施設の利用の促進を図る。																										
主要な事務・事業の概要	地域の生涯学習と交流を促進する機会の提供及び施設の維持管理を行った。		○施設維持管理費		1,235千円																						
	<p><利用状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会議室</td> <td>74回</td> <td>738人</td> </tr> <tr> <td>料理実習室</td> <td>35回</td> <td>403人</td> </tr> <tr> <td>和室1</td> <td>115回</td> <td>897人</td> </tr> <tr> <td>和室2</td> <td>115回</td> <td>897人</td> </tr> <tr> <td>多目的ホール</td> <td>149回</td> <td>2,183人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>488回</td> <td>5,118人</td> </tr> </tbody> </table>		区分	利用回数	利用者数	会議室	74回	738人	料理実習室	35回	403人	和室1	115回	897人	和室2	115回	897人	多目的ホール	149回	2,183人	合計	488回	5,118人	<ul style="list-style-type: none"> ・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕費） 690千円 ・役務費（通信運搬費、火災保険料） 65千円 ・委託料（施設管理委託料） 480千円 			
	区分	利用回数	利用者数																								
	会議室	74回	738人																								
料理実習室	35回	403人																									
和室1	115回	897人																									
和室2	115回	897人																									
多目的ホール	149回	2,183人																									
合計	488回	5,118人																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>図書室</th> <th>開室日数</th> <th>利用者数</th> <th>貸出冊数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>243日</td> <td>54人</td> <td>162冊</td> </tr> </tbody> </table>		図書室	開室日数	利用者数	貸出冊数		243日	54人	162冊	<p>○地域の学習活動及びコミュニティ活動の拠点施設として適正に維持管理することで、施設を活用した効果的な地域活動を促進することができた。</p> <p>○かねてより検討している施設の管理方法などの見直しについては、引き続き地元の意向を聞き、進めていく必要がある。</p> <p>○利用が減少している図書室については、令和2年4月末をもって閉室とし、今後は大会議室として利用提供していく。</p>		成果・課題															
図書室	開室日数	利用者数	貸出冊数																								
	243日	54人	162冊																								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																						
	項	04 社会教育費	1,239千円	1,268千円	29千円	97.7 %																								
	目	05 社会教育施設費				(参考)当初予算額																								
	事	04 網野教育会館管理運営事業				1,268千円																								
	課	生涯学習課																												
細事	01 網野教育会館管理運営事業	主な財源																												
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																													
目的	教育及び地域の文化活動・生涯学習の拠点として当該施設を管理運営し、地域住民に各種活動の場を提供するとともに、施設の利用の促進を図る。																													
主要な事務・事業の概要	地域の生涯学習と交流を促進する機会の提供及び施設の維持管理を行った。		○施設維持管理費		1,239千円																									
	<p><利用状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1階和室</td> <td>124回</td> <td>1,229人</td> </tr> <tr> <td>料理実習室</td> <td>1回</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>講義室</td> <td>40回</td> <td>161人</td> </tr> <tr> <td>2階和室</td> <td>0回</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>大ホール</td> <td>352回</td> <td>2,913人</td> </tr> <tr> <td>全館</td> <td>35回</td> <td>1,791人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>552回</td> <td>6,096人</td> </tr> </tbody> </table>		区分	利用回数	利用者数	1階和室	124回	1,229人	料理実習室	1回	2人	講義室	40回	161人	2階和室	0回	0人	大ホール	352回	2,913人	全館	35回	1,791人	合計	552回	6,096人	<ul style="list-style-type: none"> ・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 539千円 ・役務費（通信運搬費、火災保険料等） 47千円 ・委託料（施設管理委託料、浄化槽維持管理委託料） 630千円 ・使用料及び賃借料（テレビ放送受信料） 14千円 ・原材料費（駐車場整備用砕石） 9千円 			
	区分	利用回数	利用者数																											
	1階和室	124回	1,229人																											
料理実習室	1回	2人																												
講義室	40回	161人																												
2階和室	0回	0人																												
大ホール	352回	2,913人																												
全館	35回	1,791人																												
合計	552回	6,096人																												
		<p>○人権学習や地域の拠点施設として適正に維持管理することで、施設を活用した効果的な学習及び地域活動を促進することができた。</p> <p>○かねてより検討している施設の管理方法などの見直しについては、引き続き地元の意向を聞き、進めていく必要がある。</p>		成果・課題																										